

悦楽 (1965)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1965/08/29

公開情報 松竹

【解説】

山田風太郎のミステリー『棺の中の悦楽』を、大島渚が脚色・監督。サラリーマンの脇坂篤のもとに、かつて家庭教師の教え子だった匠子から手紙が届いた。かねてから匠子を密かに愛し続けて、彼女のために殺人まで犯した脇坂だったが、匠子からの手紙は皮肉にも本人の結婚招待状だった。脇坂の手元には、殺人を目撃したという男から預かった大金だけが残った。男は刑務所におり、一年半後に出所してくる。自暴自棄になった脇坂は、男が出所する前に金を使い果たそうと、次々と女を貪っていくのだった。

【クレジット】

監督 大島渚 Nagisa Oshima

製作 中島正幸

原作 山田風太郎

脚本 大島渚 Nagisa Oshima

撮影 高田昭

美術 今保太郎

音楽 湯浅譲二

出演 中村賀津雄

加賀まり子

野川由美子

清水宏子

樋口年子

八木昌子